

講演内容のご案内

昨今、世界的なエネルギー危機、及び食糧危機に対する懸念が高まっており、各国その対策が迫られています。特にわが国においては、安全安心志向が高まる一方で相次ぐ産地偽装問題、低い食糧自給率などが問題視されています。

このような時代背景の下、完全閉鎖型の植物工場（クリーンルーム）で野菜を製造・販売する会社が京都・北山のフェアリーエンジェルです。同工場においては温度・光・養分などの環境を、野菜にとって最もストレス負荷の少ない形にコンピューター制御し栽培されています。これにより有害な紫外線・土壌汚染・排気ガス・気候変動の影響を受けず製造され、安心・安全・無農薬はもちろんのこと鮮度保持・利便性（洗い不要）・安定供給が可能となり、同社製品は現在有名百貨店、ホテル、レストラン、スーパーマーケット等に採用されております。

また同社は企業との連携により太陽電池・LEDなどのハイテク技術をフル活用し、環境配慮型のエコ植物工場の開発に努めています。野菜の育成技術に関しては、京都大学との共同研究を実施し、収穫期間の短縮化・栽培品種の拡大等、日々研究を重ねています。
今回はその共同研究に携わるお二人に、ご講演頂きます。

◎演題 1 ；

「地球が憂う温暖化・食糧・資源・環境問題を一挙に解決する遺伝子の暗号」

(16:30～17:00)

○講師 植田 充美 先生

京都大学大学院農学研究科 応用生命科学専攻 教授

◎演題 2 ；

京都北山発の「てんしの光やさい」～フェアリーエンジェルのビジネスモデル～

(17:00～17:30)

○講師 江本 謙次 氏

株式会社フェアリーエンジェル 代表取締役社長